



蓮田市は今じゃ身内だ 親戚だ

友好姉妹都市

埼玉県蓮田市

皆さん、埼玉県蓮田市をご存知ですか？交流が始まって8年が経過。これまでに

なかのあすのふ

蓮田市 中野和信市長



松川町との交流は、両市町の広報大使を務める「にゃんたぶう」がきっかけで、平成23年から始まりました。平成24年には、災害時相互応援協定を締結、友好交流都市宣言に調印し、平成28年からは友好姉妹都市として、いっそうの交流と連携を深めてまいりました。

松川町の特産品の果物は市民からもたいへん人気があり、毎年ブースを出店していただいているさくらまつりや市民まつり、雅楽合の森フェスティバルなどでは、商品がたちまち完売してしまうほどです。

今後も文化、教育、スポーツ、経済、災害対策などさまざまな分野での交流を推進し、更なる友好関係を築いてまいります。



長野県 松川町

築いてきた関係を大切にしつつ、さらに深い交流を続けていきます。

はすだし 蓮田市ってこんなところ



埼玉県の県南東部に位置し、東西約4キロメートル、南北約15キロメートルの細長い形をしています。昭和47年10月1日に市制が施行されました。都心から40キロメートル圏内に位置し、通勤・通学にも便利で、豊かな自然に恵まれた暮らしやすい街です。



蓮田駅西口再開発ビル 完成イメージ図

比べてみよう

はすだ (R1.10.1)	まつかわ
27.28km ²	72.29km ²
61,741人	12,666人
27,106戸	4,442戸



蓮田市 マスコット キャラクター 「はすびい」

この夏に新しくなった→ 蓮田サービスエリア上り線

これからも、この縁をつないでいきたい

魚庄代表取締役 飯野 健三 さん



交流が始まった当初、商工会長として活躍されていた飯野さん。現役を退かれても交流が続いており、松川町には10回以上も来町されているとのこと。飯野さんだけでなく家族の方も連泊して自然体験を楽しまれているそう。ご自身が経営するうなぎ屋さんでも松川町の漬物を使用するなど、現在でもつながりが継続されています。

交流を深めてお互いを高め合う存在に

蓮田市商工会長 土橋 克美 さん



松川町には3回来町されています。「お互いの良いところをうまく取り入れて、それぞれもっといいまちにしていきたい」という思いがある土橋さんは、「松川町の農工商の連携を学びたい。来年は両市町の商工会同士でも連携をとっていただけら」と話されます。毎年、毎回、いつも続いている交流。続けていくことで絆が築かれていくのではないかと感じます。



どこか昔の蓮田市を感じさせる松川町

蓮田市役所職員の皆さん 代表 金子 克明 さん



両市町のイベントなどで交流するほか、職員の旅行でも松川町を訪れてくれています。松川町にはどこか懐かしさを感じるそう。「りんご狩りに行った先の農家さんとは今も交流が続いているんです」と話す金子さん。昨年は市役所でマラソン部を発足させ、南信州まつかわハーフマラソン大会にも参加。今年もランナー7人+応援2人で4回目の参加をしてくれました。

走ってつないだ280キロメートル

蓮田市スポーツ推進委員 生方 忠重 さん



走ることが毎朝の日課でもある生方さん。ウォーキングイベントで「のんたん」と話したことがきっかけとなり、松川町まで歩いて行くことを決意。平成25年7月、蓮田市役所をスタートし、約280キロメートルを4日間かけて完走されました。「また走って行きたい」と、うれしい言葉もいただきました。

交流のアルバム



いつも松川町の果物を楽しみにしています☆



お互いの防災訓練にも参加 有事の際は助け合います



はすびいは、あらいの祇園祭でも大人気♡



平成24年 災害時相互応援協定締結 友好交流都市宣言



毎年交互に行き来する 小学6年生の交流



蓮田市と松川町のコラボ☆フルーツジュアリー



保育園のみんなと友だちになつたよ!



蓮田市役所内には松川町紹介ブースが設けられています

これまでの道のり

- 平成23年 両市町の広報大使である「にゃんたぶう」がきっかけとなり、交流が始まる
- 平成24年10月 災害時相互応援協定締結 友好交流都市宣言
- 平成28年10月 友好姉妹都市へ



一緒に過ごす仲良くなるね(笑)



平成28年 友好姉妹都市宣言